

# グローバル・ロジスティック・プロパティーズ

## 中国の会社と新規賃貸借契約を締結、同国での事業拡大が注目される

### シンガポール | 物流 | 業績レビュー

BLOOMBERG GLP:SP | REUTERS GLP.SI

- 2016/3 期 4Q (1-3 月) は売上高が前年同期比 19.2%増の 1.99 億 USD、純利益が同 45.7%増の 1.53 億 USD と大幅に増収増益だった。
- 主力の中国市場で新規プロジェクトの完成でレンタル収入が増加したほか、新規参入した米国市場の収益が計上され、業績に寄与。
- 2017/3 通期の市場予想は売上高が前期比 19.7%増の 9.13 億 USD、純利益が同 19.1%減の 5.82 億 USD である。

#### What is the news?

2016/3 期 4Q は売上高が前年同期比 19.2%増の 1.99 億 USD、純利益が同 45.7%増の 1.53 億 USD と大幅に増収増益だった。主力の中国市場で新規プロジェクトの完成によりレンタル収入が増加したほか、新規参入した米国市場での収益が計上され、業績に寄与した。

事業別では、中国の売上高は前年同期比 44.2%増の 1.11 億 USD となった。新たな物流プロジェクトの完成に伴い、企業からのレンタル収入が大きく増加した。日本市場では売上高が同 17.8%減の 3,700 万 USD と 2 桁減収。日本国内でのプロジェクトの完成度が低下し、収益に響いた。また、米州事業は好調であった。ブラジルの売上高は 1,000 万 USD と前年同期の▲2,600 万 USD から黒字転換し、新規参入した米国では売上高が 2,600 万 USD と前年同期の 100 万 USD から大幅な増収となった。

#### How do we view this?

同社は中国で大手 5 社と合計 98,000 m<sup>2</sup> の新規賃貸借契約を締結。新規賃貸では、主に E コマースやチェーンストアなど小売業界の需要拡大に対応するために、同社の物流施設を活用する予定。新規賃貸顧客には、データと技術を駆使し、E コマースに特化した物流プラットフォームを提供するアリババ・グループ関連会社の Cainiao 社や、業界大手の 3PL 企業で、賃貸借面積ベースで GLP 中国の最大顧客であるベスト・ロジスティクス社が含まれる。同社は中国全土に渡り、1,000 万以上の中小規模の飲食店へ生鮮食品を提供しており、今後も大幅な成長が期待される。2017/3 通期の市場予想は売上高が前期比 19.7%増の 9.13 億 USD、純利益が同 19.1%減の 5.82 億 USD である。

#### 業績推移

※参考レート 1USD=102.75円

事業年度	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3F	2018/3F
売上高(百万USD)	617	696	763	913	1,035
純利益(百万USD)	685	486	719	582	710
EPS(USD)	0.14	0.09	0.14	0.11	0.10
PER(倍)	12.61	19.61	12.61	16.05	17.65
BPS(USD)	1.84	1.81	1.75	1.90	1.98
PBR(倍)	0.96	0.98	1.01	0.93	0.89
配当(USD)	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
配当利回り(%)	2.27	2.27	2.27	2.27	2.27

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

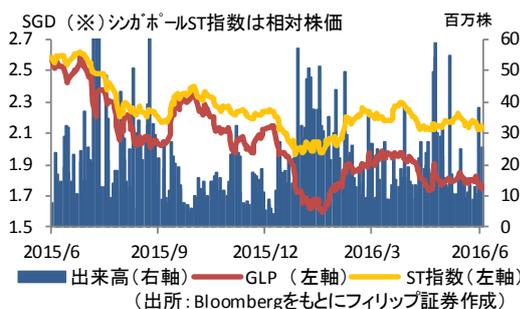
配当予想 (USD) **0.04** (予想はBloomberg)  
終値(SGD) **1.77** 2016/6/28

#### 会社概要

最新鋭の物流施設など合計5,000万m<sup>2</sup>を有し、中国、日本、ブラジルや米国で事業を展開している。2024年までに、世界主要107箇所で物流拠点を設置する計画がある。同社は、世界的な製造業、小売、サード・パーティー・ロジスティクスにより良いサプライチェーンのインフラを提供している。

#### 企業データ(2016/6/28)

ベータ値 1.17  
時価総額(百万SGD) 8,395  
企業価値=EV(百万SGD) 14,832  
3ヵ月平均売買代金(百万SGD) 35.91



#### 主要株主(2016/6)

(%)  
1. GIC Private Limited 36.80  
2. Hillhouse Capital Management 8.19  
3. BlackRock 6.01

#### アナリスト

袁鳴

ming.yuan@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

庵原 浩樹

hiroki.ihara@phillip.co.jp

+81 3 3666 6980

2016年6月29日

## 【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 北浦優子

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。